

題材名

「持続可能な社会の構築に繋がる衣生活学習 ～多織交織布を青い染料で染めてみよう!～」

「C衣食住の生活(衣生活)」・「D消費生活・環境」

本時の目標 ①多織交織布の染色実験を通して、繊維の種類によって特徴が異なることに気付く。

②衣服を選ぶときには、デザインや色だけでなく素材にも着目し、好みの着心地を確認したり、表示を見て手入れのしやすさを考えたりして購入することを確認する。

時間分	学習活動	指導上の留意点	評価場面・評価方法
20	1 既習事項の振り返り	・絵本『ペレのあたらしいふく』の場面と対応させながら、繊維が衣服になるまでの工程(繊維→糸→布→衣服)を振り返らせる。	
	2 「染色場面」を振り返る	・絵本『ペレのあたらしいふく』の染色場面を示し、気づくことを問い、この場面から読み取れる内容を示す。	
多織交織布を青い染料で染めてみよう!			
30	3 多織交織布を青い染料で染める実験	<ul style="list-style-type: none"> ・多織交織布の特徴を確認する。 ・多織交織布を青い染料で染める手順を説明する。 ・実験を通して気付いたことや分かったことを整理させる。 ・繊維の種類について学ぶ。(この間に、多織交織布の乾燥を行う。) 	・ワークシートやノート
10	4 染色の話	<ul style="list-style-type: none"> ・繊維の種類と同様に、染料にも天然染料と合成染料があることを確認する。 ・天然染料の一例として、紫色に染まる染料やその歴史を紹介し、ものづくりの奥深さについて考えさせる。 ・資源の活用等、持続可能な社会の構築に関連付けながら展開していく。 ・「染まる」と「汚れる」の違いについて問いかけ、次時の学習につなげていく。 	
30	5 実験結果の考察としおりづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・青に染められた多織交織布のしおりづくりを進めながら、繊維の種類によって染まり方が異なることを確認し、繊維の種類によって着心地以外にも特徴が異なることを再確認する。 	
10	6 本時の学習のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ○次時の学習への意欲につながるようにする。 ・普段何気なく身につけている衣服は、それらをつくる段階において、繊維の種類や特徴を踏まえた様々な工夫がなされていることに気付かせ、消費者としてもものを選ぶことの大切さを確認する。 	

用意するもの

JIS L 0803 準拠 試験用添付白布 多織交織布 (日本規格協会)

https://webdesk.jsa.or.jp/books/WIIM0100/index/?syohin_cd=670112

食用色素:青(青色 I 号), 穀物酢

500ml ビーカー (ビーカーを使用する際は軍手を用意する。電子レンジ使用可能な取っ手付きビーカーでもよい), 電子レンジ 500W, タオル, ドライヤー, ピンチハンガー

しおり用台紙(ハガキサイズ), 両面テープ 25mm, はさみ, リボン, 一つ穴パンチ

【参考文献, URL】

- 1) エルサ ベスコフ, おのでらゆりこ 訳(1976). ペレのあたらしいふく, 福音館書店.
- 2) 高鷲志子(1999). 読みの冒険『ペレのあたらしいふく』, 立教女学院短期大学紀要(31)15-33.
- 3) 村田あゆみ(2013). エルサ・ベスコフ絵本研究:ペレのあたらしいふくに描かれた子ども像, 名古屋女子大学紀要, 家政学会・自然編、人文社会編 59, 217-226.
- 4) 佐藤哲也 文, 網中いづる 絵(2016). ふくはなにからできてるの?, 福音館書店.
- 5) 都甲由紀子(2023). ワーク 8, 中西雪夫, 小林久美, 貴志倫子編, 小中学校家庭科の授業をつくる 5年間を見通すための理論・実践・基礎知識, 学術図書出版社.
- 6) 都甲由紀子(2022). 動画教材 毛糸を青く染めてみよう!青い毛糸でひもを作ろう!(Jr.サイエンス事業)
<https://youtu.be/j3HMWLUFVAA>.